

經濟論叢

第127卷 第1号

木原正雄教授記念號

献 辞	中 村 哲	
計画化理論と財政問題	池 上 惇	1
連合企業組織形態について	高 昇 孝	14
「自主管理型社会的所有」論の諸問題	長 砂 實	30
「生産の社会化」と社会主義的所有	芦 田 文 夫	49
「社会主義革命の退行可能性」 にかんするノート	上 島 武	69
中国經濟管理制度改革の構想と試行	井 手 啓 二	87
現代資本主義の生産力構造	北 村 洋 基	106

木原正雄 教授 略歴・著作目録

昭和56年1月

京 都 大 學 經 濟 學 會



木原貞雄教授近影

木原正雄 教授 記念論文集

献 辞

木原正雄先生は、本年1月5日をもって、満63歳の誕生日をお迎えになり、本年4月1日退官されることになりました。

先生は処女作『ソ同盟経済論』にはじまるソ連邦を中心とする社会主義経済の研究において、この分野における先達者として大きな足跡を残されました。とりわけ、その主著『社会主義経済の理論』は、ソ連邦における社会主義経済の諸問題についてのすぐれた研究であります。

さらにさいきんでは日本の計画経済、とくに経済の軍事化の進行についての研究もすすめられ大きな成果をあげておられます。

先生の功績はもとよりこれにとどまるものではありません。教育・研究指導をとおして多くのすぐれた研究者を養成され、また社会主義経済学会、社会主義経営学会、経済政策学会などの諸学会で活躍されております。とくに社会経済学会においては創立者の1人として、また幹事として、重要な役割を果たされました。

また学内においては学部長、評議員として貢献され、学外においては学術会議会員として、国際学術交流、原子力問題に取組まれ、日ソ協会京都府連理事長として日ソ友好に尽力されました。

京都大学経済学会は、先生の多年にわたる学恩に感謝し、『経済論叢』の本年1月号を記念号として編集することになりました。先生のご指導をうけられた方々の労作を、ご退官を記念して一冊にまとめ、先生に捧げることができましたことは、わたくしども一同このうえないよろこびであります。

先生が、今後とも、ますますご健康で、学界のため、またひろく国民のためご活躍くださることを心からお祈りいたします。

1981年1月1日

経済学部長 中村 哲